

平成29年1月23日

No. 97

日立理科クラブ通信



日立理科クラブ

授業支援・坂本中学校

3年理科・太陽系と銀河系「地球46億年の歴史」

1月19日(木)、坂本中学校3年の授業支援「太陽系と銀河系」の学習を紹介します。今回の授業支援は、発展学習として、「地球46億年の歴史」という日立理科クラブ授業支援担当の荒木昌三さんが制作した45分のDVDを活用しました。また、大画面で迫力ある映像にするため、日立市視聴覚センターの機材(大型スクリーン、プロジェクター、スピーカー等)を運搬して設置し、学年合同で授業をすることにしました。

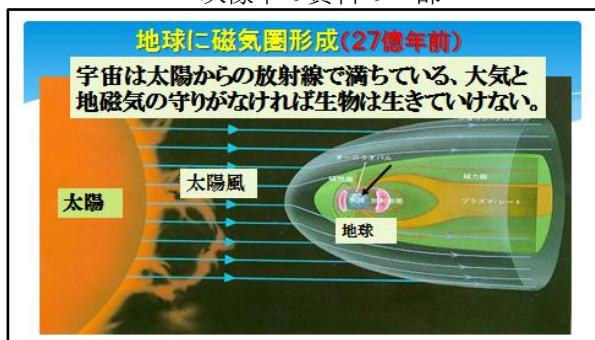


映像中の資料の一部

太陽系の始まり、原始地球、月の誕生、生命の進化発展、酸素や二酸化炭素の大気中の変遷など、音楽をバックに壮大で神秘的な「地球46億年の歴史」が展開されました。

理科の教科書の「宇宙の始まり」の一説に…「約46億年前に太陽系が誕生し、約700万年前に人類が誕生した。わたしたちの体をつくる元素はすべて、星の誕生と死の循環によって形成され、かつてはどこかの星の中にあった。つまりわたしたちの先祖は星である。宇宙の物質が進化したその先に、今の私

たちがいる。」という文章が載っています。そのことを具体的な事象や現象、いろんな学説を交えて映像にしたのが今回のDVDです。内容的には多岐にわたり、難解な専門用語も含まれていますが、地球46億年の歴史に込められた私たちへのメッセージを、生徒たちは、それぞれどん



な風を感じたのでしょうか。また、映像の付録として、人間には白眼があるなぜ…という文章が載ってます。その説明として、「動物には白眼はありません。敵のどこを見ているか、気がつかれないようにしているためとか…人間は逆に、コミュニケーションなどで、どこを見ているか、相手にわかって欲しいのです。しっかり、相手の目を見ながら、お話しするとよいですね。」という生徒たちへの想いも込められていました。2時間継続の授業でしたが、生徒たちは、真剣な眼差しで映像を見つめ、聞き入るようにナレーションに耳を傾けていました。宇宙の神秘と生命の存在の不思議さを感じた時間になったのではないかと思います。

文責 日立理科クラブ 特別会員 岩波 英一
日立理科クラブ事務所 Tel/FAX 0294-24-3104